



KBF 関甲新学生野球  
2023 春季リーグ戦

## 新潟医療福祉大学戦

# 3-8

# 本塁打

# 小関

現社3年  
1号2ラン

# 海老沼

現社1年  
1回無失点

# 所

現社3年  
首位打者に浮上  
打率 .600 1位T.M

写真 3回、1号2ランを放った小関(3年)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
常磐大	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	7	2
新医大	0	1	1	0	2	0	1	3	X	8	9	2

関甲新学生野球1部・春季リーグ戦の第3戦、常磐大学は新潟医療福祉大学との一戦に臨み、3-8で敗戦した。

【4/17 上武大学野球場】初回、2番大塚偉歩己(現社3)と4番所宜和(現社3)の安打で2死1,2塁のチャンスを作る。続く5番小関貴太(現社3)がセカンドゴロに倒れ、初回の好機を生かせずに終了した。2回裏、先発三浦彰浩(現社3)が、相手4番にソロHRを許し0-1。3回表、先頭1番石原裕太(現社2)の二塁打でチャンスを作る。続く2番大塚は3球三振に倒れるも、続く3番大崎翔(法行4)の安打でチャンスを広げ、1死1,3塁。4番所の犠飛で常磐大学が同点に迫りつく。2死1塁から、今季注目打者ながら6打数無安打の5番小関がレフト方向への逆転2

ランHRを決め、3-1。しかし、3回裏、2死から相手1番の主将大久保が二塁打で出塁。2死2塁から2番打者がバットを折りながらの安打で2点目を失う。3-2で迎えた5回裏、相手先頭を失策で出塁を許し、9番打者に逆転2ランHRを許してしまい3-4。しかしその後、1番大久保の盗塁を捕手長瀬祥太(現社3)が刺殺。6回からルーキー左投手の海老沼来飛(現社1)が初登板ながら高リリーフを見せ、無失点に抑える。しかし、7,8回の守備で計4点を失い、3-8。最終回、先頭代打の柴田雷琉(現社2)の安打で意地を見せたかと思っただ、後続が倒れ試合終了。3-8で敗れた。バッテリーは、三浦、海老沼、遠藤優太(現社4)、荒木(現社3)一長瀬。(文・小関貴太)

星取表 (2023年4月17日現在)

	上武	白鷗	山梨学院	平成国際	松本	新潟医福	関東学院	新潟	作新学院	常磐	試合	勝	負	勝率
1 上武大							☆	☆	☆	☆	4	4		1.000
1 白鷗大			☆		☆		☆	☆			4	4		1.000
1 山梨学院大		★		★		★			☆		4	1	3	.250
5 平成国際大			☆		☆		★				3	2	1	.333
3 松本大		★		☆		☆		☆			4	3	1	.750
3 新潟医福大			☆		★				☆	☆	4	3	1	.750
5 関東学院大	★	★		☆				☆			4	2	1	.500
9 新潟大	★	★	★		★		★				4	4		.000
9 作新学院大	★		★			★				★	4	4		.000
5 常磐大	★					★		☆			3	1	2	.333

予告

対・白鷗大学戦

4/22 12:30

白鷗大学野球場

対・新潟大学戦

4/23 12:30

上武大学野球場